

問題【社会】

次の問の答えをそれぞれ①～③から選びましょう。

- (1) ロシア革命のときの皇帝は。
①ニコライ2世 ②ルイ16世 ③ルパン3世
- (2) ソ連で五か年計画を始めたのは。
①レーニン ②スターリン ③ガガーリン
- (3) 国際連盟を提案したアメリカ大統領は。
①ケネディ ②リンカン ③ウィルソン
- (4) インドのイギリス植民地からの独立運動といえば。
①ガンディー ②アショーカ王 ③シタール
- (5) 世界恐慌のときのアメリカ大統領といえば。
①レーガン ②オバマ ③ルーズベルト
- (6) GHQの最高司令官といえば。
①マッキンリー ②マッカーサー ③マッカートニー
- (7) キューバ危機のときのアメリカ大統領は。
①フルシチョフ ②ケネディ ③ゴルバチョフ

豆知識 雑学コラム

名前から歴史を学ぶ

さて、今回はカタカナの名前を集めてみました！
普段の勉強では、時代の順番に勉強していきますから、たまにはこんな風にまとめて確認するのも面白いですね。

ロシア革命は1917年、大正時代の出来事です。この時のロシアの皇帝がニコライ2世です。そして革命を起こしたのがレーニンです。その後、スターリンが五か年計画を行いました。世界恐慌の影響を受けなかったソ連は成長を続けて、アメリカに次ぐ工業国になりました。

第一次世界大戦後に国際連盟の提唱をしたのは、アメリカのウィルソン大統領でした。しかし、そのアメリカはなんと国際連盟に参加しませんでした。

世界恐慌の頃のアメリカの大統領は、フランクリン・ルーズベルトです。ちなみに、もう一人ルーズベルトというアメリカ大統領がいます。日露戦争の講和条約でおなじみのポーツマス条約ですが、この時の仲介をしたアメリカ大統領がセオドア・ルーズベルトです。また、この人はぬいぐるみのテディベアの名前の由来になった人でもあります。かわいいクマのぬいぐるみの名前が、アメリカ大統領から生まれたというのはどこか不思議ですよ。

キューバ危機の時のアメリカ大統領はケネディです。この時のソ連のトップがフルシチョフでした。ゴルバチョフは冷戦を終結させたソ連の書記長です。後に日本のバラエティ番組に出演したこともあるんですよ。

【解答】

- (1) ①ニコライ2世、(2) ②スターリン、(3) ③ウィルソン、(4) ①ガンディー、(5) ③ルーズベルト、(6) ②マッカーサー、(7) ②ケネディ